北海道本別高等学校

生徒数　　９０名

学級数　　３学級

職員数　　１６名

校長　松　田　素　寛

－　高校と地域が一体となった特色ある教育活動　－

開校以来、「創意実践」の校訓の下、これからの時代に求められる、社会で自立し活躍できる人材育成を目指し、高校と地域が一体となった特色のある教育活動に取り組んでいる。

特に、令和２年度に学校運営協議会を設置し、総合的な探究の時間「とかち創生学」においては、地域と連携した探究活動の取組など、高校が地域の核となり、地域創生の活性化に大きな成果を上げている。

― 高校が地域振興の核となる教育活動―

本校の探究活動は、郷土愛を育み、地域の人材育成に資する教育活動を目指している。「地元食材を使ったスパイスカレーづくり」からはじまり、地元農協との共同開発によるレトルトカレー「カレーでナイト」は、ふるさと納税返礼品となっている。さらに、今年度、「空き家対策」や「本別公園の魅力化」について、地域活性化に向けた提言を本別町議会で行うなど、成果を上げている。

― 学校運営協議会と協働した教育活動の推進 ―

本校の特色ある教育活動は、学校運営協議会の各部会「とかち創生学」「異校種連携」「地域連携」が担い、ＣＳコーディネーターが多様な活動をバックアップしている。総合的な探究の時間はもとより、理科教育の異校種連携、町内外で行うインターンシップ、国際理解教育など、生徒が自らキャリアを切り拓くための多くの場面を協働的・組織的な連携体制のもと設定し、成果を上げている。

― 地域との組織的で持続可能な連携体制の構築 ―

地域の方々と連携した「とかち創生学」や「小学生への理科実験」など課外活動を通じて、地域とのつながりが強くなってきていると思います。

今後も特色ある教育活動を通して、高校から地域を盛り上げる取り組みを発信していき、高校が地域振興の中心となって、高校が目指す、「知性を磨き、創造的に実践する生徒」を育成してもらいたいと思います。

(保護者の声)